



γ （ガンマ）の夢で忘れさせて

クトゥルフ神話 TRPG

THE NEW DRUG IS
TO BE FORGETTING THE DREAM

過去は忘却され、遡ることはない。
あなたには未来にしか時間は残されていないのだから。
彼らには残されていない。あなたたちはまだ ...。

— 手記『 γ （ガンマ）の見た夢』

クトゥルフ神話 TRPG

オリジナルシナリオ

「 γ （ガンマ）の夢で忘れさせて」

■シナリオタイプ

クローズド / 探索系 / ロストあり / 戦闘なし / キャンペーン

推奨人数：3~5 人

所要時間：4h~5h（推理 / ロールプレイにより所要時間は前後）

推奨技能：＜目星＞＜聞き耳＞＜医学＞

・『 μ （ミュー）は積み木で密室をつくる』からのキャンペーンシナリオ。

・探索（情報やフラグ回収）と、それらの情報をもとにした謎解き。

・探索者の選択によりエンディングは生還 or ロスト。

・生還の場合、同じ PC で続編へ続くシナリオあり。

・参考作品

『忘却のレーテ（法条 遥）』 / 『G シリーズ（森博嗣）』

■セッション概要（GM 用）

Y 大付属総合病院の病室にて意識を取り戻した探索者たちは、ベッドに横たわる自分の身体を発見する。カルテに『新薬 γ （ガンマ）臨床実験被験体』と表記され、自身が新薬の被験体となっていることを知る。

これは夢か現実か。定義が曖昧な「時間と空間」から探索者は、脱出を図る。

■解決方法

- 1、病院で意識が戻り、自分の身体と意識が切り離されていることに気がつく。
- 2、シナリオ上 4 日間、病院内を探索し情報やヒントを集める。
- 3、時間が経過するに連れ、探索者の容態は悪化し、NPC の傷は癒えてゆく。
- 4、探索 4 日目に医院長室から色の違う2種類の新薬 γ （ガンマ）を発見する。
- 5、「時間が遡っている」ことを推理し、赤い新薬を自らに投与する。

■このシナリオの構成について

本作は、**探索メイン**のシナリオです。

キーパリングされる KP は「**プレイヤーに探索を楽しんでもらう**」ことを念頭においてシナリオの解説をお読みください。

シナリオの解説にあたり、KP が抑えておく前提として

「プレイヤー（探索者）は、時間遡行している無人病院を4日間探索する」ということです。このシナリオの核心部分となります。

ダウンロードされたフォルダは、「何日目」に「どの場所」で情報が取得できるのかを分かりやすく解説するために、日にちごとに別々の PDF としています。実際にキーパリングされる際には、各キーパーの扱いやすいフォーマットに編集することを推奨します。

また、本作は前作『 μ （ミュー）は積み木で密室をつくる』からの**3部構成のキャンペーンシナリオ**となっております。前作をプレイ、もしくはキーパーされた後に本作を実施することをお勧めします。

- ・『 μ （ミュー）は積み木で密室をつくる』 前作 / やろうずにて公開中
- ・『 γ （ガンマ）の夢で忘れさせて』 本作
- ・『 ε （イプシロン）は壊れたね』 次回作 / 執筆中 / 11 月下旬に公開予定

キャンペーンシナリオと銘打っていますが、**このシナリオ単体でも回すことができます**。その場合は『03_ シナリオ本編 / 短編用』を開いてください。情報量が多く、文章表現が稚拙なため読み込まれる際は苦労するかと思いますが、ご容赦ください。

■シナリオの舞台設定

左記の前提を抑えてた上で、導入から探索が開始される舞台は前作のシナリオ内に記述あった「Y 大付属総合病院」です。

下記の項目が、探索者及びプレイヤーが置かれる状況です。

KP、PL ともに、このシナリオを楽しむためのポイントとなります。

- ・ 日によって探索できる場所が異なる。
- ・ 同じ場所でも日によって取得できる情報が異なる。
- ・ 時間経過により、再取得できない情報がある。
- ・ ある情報を取得しておかないと解除されない情報がある。
- ・ 探索におけるロールプレイやプレイヤーのリアル目星の重要性。
- ・ 解答を得るための合理性、論理的思考。

■シナリオ及び実際の時系列

前項の通り、本作は時間遡行しており、その原因は新薬 γ （ガンマ）を投与された副作用によるものです。新薬 γ （ガンマ）の詳しい情報については右記に記載します。

時間遡行していることにより**本作の導入は「エピローグ」であり、エピローグの描写は「導入」となっています。**

つまり、シナリオ導入は、新薬の臨床実験開始（探索者に新薬が投薬）から4日経過後の描写から始まり、エピローグは次回作の導入となります。一般的な物語の進め方を覆しているメタ的な構成ですのでキーパーの混乱を防ぐために、前項の前提と下記に解説図を表記いたします。

■新薬 γ （ガンマ）の臨床実験について

新薬 γ （ガンマ）の臨床実験に被験体として選ばれてしまった探索者たちですが、その新薬について触れておきます。シナリオ中にも、その効用が提示されますが、すべてではないので詳しく表記しておきます。

※KP 専用情報

- ・新薬 γ （ガンマ）は4日間、探索者を眠らせ夢を見せる。
- ・新薬は「青」と「赤」があり、赤が成功薬 / 青が失敗薬
- ・探索者に投与されるのは「赤」 / NPC に投与されるのは「青」
- ・成功薬は人間の身体を徐々に再生させ、失敗薬は腐敗させてゆく。
- ・薬の副作用として「記憶の忘却」と「時間遡行」がある。

シナリオ描写

	シナリオ導入 / 1日目	2日目	3日目	4日目 / エンディング
探索者	・新薬の効果による身体の完治	・新薬の効果による切断部分の再生	・新薬効果測定術後（両足切断）	・列車事故から生還した直後 ・新薬 γ （ガンマ）臨床実験開始 ・次回シナリオ導入描写（TURE）
被験体1号	・死体の消失 / 処理	・実験室のベッドに腐乱した身体	・同ベッドに両足切断の身体	・ベッドには五体満足の身体
被験体2号	・実験室のベッドに腐乱した身体	・同ベッドに両足切断の身体	・ベッドには五体満足の身体	・ICU（集中治療室）

実際の時系列

	1日目	2日目	3日目	4日目
探索者	・列車事故から生還した直後 ・新薬 γ （ガンマ）臨床実験開始	・新薬効果測定手術（両足切断）	・新薬の効果による切断部分の再生	・新薬の効果による再生と完治
被験体1号	・新薬 γ （ガンマ）臨床実験開始	・新薬効果測定手術（両足切断）	・新薬の効果による身体の腐乱	・死体の移動 / 処理
被験体2号	・ICU（集中治療室）	・新薬 γ （ガンマ）臨床実験開始	・新薬効果測定術後（両足切断）	・新薬の効果による身体の腐乱

■前回のシナリオのあらすじ

事故により、列車の車両に幽閉されてしまった探索者たちは、その列車内で「門の活性化」を行い、脱出する。気がつくと、きれいな印象を受ける病院のベッドで意識を取り戻す。

そばにいた看護師から、
「自分たちが唯一、生き残ったこと」
「その病院で治療されていること」を知らされる。

凄惨な事故から生還し、安堵した探索者は眠りにつく。
眠りに落ちていく寸前、探索者は看護師から不穏な言葉を聞いた気がした。

「内藤先生、被験体の準備ができました。新薬のテストを始めましょう」

※本作シナリオの導入前に、プレイヤー同士の共通認識を
持ってもらうために前作の簡単なあらすじを探索者にアナウンス。

キャンペーンとしてシナリオを回す場合
→ フォルダ『02_シナリオ本編 / キャンペーン用』
→ シナリオ導入 / 1日目 .pdf

このシナリオを単体で回す場合
→ フォルダ『03_シナリオ本編 / 短編用』
→ シナリオ導入 / 1日目 .pdf

■クレジット

シナリオ公開に際し、本作のテストプレイに参加いただいた皆様です。
前作から参加いただいております、彼らなくして完成には至りませんでした。
ご協力いただきまして、ありがとうございます。
引き続き、次回作のテストプレイを願います。
また、このシナリオを回覧いただいた方にも、テストプレイに参加していただきたいと思っています。お力添えをよろしくお願いいたします。

・テストプレイのキャスト一覧 ※敬称略 ※身内、Twitter より参加
【第1回 / 2016.10.21】 ゆべし / あいす / どんぐり / ゆう / 古崎
【第2回 / 2016.10.23】 ありんこ / あさぎ / なかゆう / ばらりん
【第3回 / 2016.10.24】 LABO / へろん / ゆの / 青鈍色

ご質問・不明点・不備などありましたらお気軽にご連絡ください。
Twitter にて @annie3316_0 まで（制作者：あにー）

■ハンドアウト

- ・ 前作のシナリオで使用した継続探索者、もしくは新規探索者にて参加可能。
- ・ 探索は**探索者全員で行うことを推奨**。(別れて行動しても時間短縮されない)
- ・ 描写の中にヒントが存在している場合があるため、**KP への描写再確認・メモ推奨**。
- ・ プレイヤーのロールプレイ / リアル目星で情報をリカバリーすることが可能。

【KP に向けて】

参加人数によって描写・設置する情報を編集する箇所がある。

■シナリオ解説と表記の仕方

ページ中央にある罫線から

- ・ 左側にストーリー描写や技能による判定
- ・ 右側に KP 情報や補足。

セッションは左側の描写のみを伝えるようにする。

【使用する記号、文字色の意味】

◎<技能名> 技能のダイスロールに成功した場合の結果を表記。

名前「台詞」 KP が操作するキャラクターのセリフ。

シナリオ上、必要最低限のことしか表記しないため
キャラの性別や性格、状況などでアドリブ・アレンジする。

◇**メモなど** シナリオ攻略に必要なヒント。どどんとふの共有メモなどで
プレイヤーに文字として共有する情報を表記。

■NPC



第1被験体 / 第2被験体（スケープゴート役）

ミスリード & SAN チェック発生役です。新薬の失敗作を投与され「成れの果て」となり処分されます。

意識がないためセリフはなく、助け出すことはできません。

第1被験体は前作シナリオの男性鉄道運転手。

第2被験体はこの病院の ICU 女性入院患者です。



内藤医院長（導入役及び、黒幕ポジション）

探索者を病院に招き入れ、夢引きしている黒幕です。神格の想定としては名前からも分かる通り、ニャルラトホテプ。

シナリオ上、姿を現すことはありません。夢の中を彷徨う探索者の様子を見て楽しんでいます。まさに KP そのもの。

γ (ガンマ) は、アルファベットの「G」の語源となったギリシャ文字です。「成れの果て」の神話生物グール (Ghoul) の頭文字である「G」から。また、 γ の文字単体で「空の上にあるものが大きな力を持っている」という意味もあります。